WEL EHK-40K1A

主用途：ACI HK、SCH 22

フラックス系統：ライム・チタニア型	識別色	端面：桃
溶　接　姿　勢：全　　姿　　勢		側面：赤

特徴及び用途

WEL EHK-40K1Aは高炭素25Cr-20Niの組成を有するオーステナイト系ステンレス鋼被覆アーク溶接棒です。
炭素含有量が0.4%前後のHK耐熱鋼やSCH 22耐熱鋼の溶接に適しています。
溶着金属はオーステナイト組織を有し、耐熱鋼の中でも850～1000℃における機械的性質が優れているために、各種の加熱炉部品、コンベアロール、熱処理用炉、ラジアントチューブ、トレイ、スキッド、レール及び石油化学工業用のリフォーマチューブなどの反応装置に広く使われています。

作　業　注　意

1. 原則として予熱は行わず、パス間温度は150℃以下にして下さい。
2. 溶接棒の再乾燥は250～300℃で1時間くらい行って下さい。

溶着金属の化学成分の一例（%）

	C	Si	Mn	Ni	Cr
製　品	0.40	1.00	1.08	21.59	25.62

溶着金属の機械的性質の一例

	引張強さ　MPa	0.2%耐力　MPa	伸び　%
製　品	801	613	20　*

＊標点距離を試験片直径の4倍(4D)で測定した伸び値

溶着金属の高温引張性能一例

試験温度　℃	760	871	982
引張強さ　MPa	319	197	169
伸び　%　*	7.1　*	7.1　*	11.1　*

＊標点距離を試験片直径の4倍(4D)で測定した伸び値

溶接電流値（AC & DC 棒⊕）

棒径(mm)		2.6	3.2	4.0	5.0
棒長(mm)		300	350	350	350
電流範囲(A)	下向	55～70	80～110	100～140	150～170
	立向上向	50～65	75～95	105～130	—